

70 周年スローガン

伸びて羽ばたけ希望をつなげ

～石中の軌跡・けやきと共に～

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



石中生は「けやきの子」

校長 小菅 みちる

9月21日（土）は、石川台中学校の開校70周年記念式典を行いました。校舎周りのフェンスには「祝 石川台中学校 開校70周年」の横断幕。入り口には古希（70歳）のお祝いの色とされる紫地に金の文字で「石川台中学校 開校70周年記念式典」と書かれた立て看板。玄関にはスローガンが書かれたのぼり旗が2基。心配していた天候も私たちを味方してくれ、さわやかな朝がスタートしました。

式典は、大田区教育委員会教育長をはじめとする１２０名ほどのご来賓においでいただきました。石中生は立派な態度で式典に臨むことができ、みなさまからお褒めの言葉をいただきました。保護者の皆様の中には、式典の様子をオンラインで視聴してくださった方もいらしたと存じますが、定点カメラのため、見にくかったことと思います。ご容赦ください。

周年行事を終えて改めて感じることは、本校生徒の底力と教職員の前向きな努力、そして保護者や同窓会・地域の協力とあたたかい見守りでした。特に最後の一週間は、なんと言ったらよいのでしょうか…学校としての一体感がありました。生徒も教職員も一丸となって、石川台中の周年式典を成功させようと取り組んだことを誇りに思います。

式典はこれまでの石川台中の歴史を振り返るとともに、卒業生や過去の教職員、地域・保護者に感謝し、未来に向けて新たな一歩を踏み出すよい機会となりました。「けやきの子」と呼ばれる石中생たちが、この式典を経て、これから先、どんな石中を作っていくってくれるかととても楽しみです。みなさま、今後とも石川台中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

開校70周年記念式典 式辞

長く暑い夏が終わり、日ごとに秋を感じ、鮮やかな紅葉が待ち遠しい季節となりました。本日、この佳き日に、多数のご来賓をはじめ多くのみなさまのご臨席をいただき、ここに大田区立石川台中学校の開校70周年記念式典を挙行できますことは、誠に喜びに耐えませ

本日の式典には、公私ともにご多用の中、大田区教育委員会教育長 黒 仁史 様 をはじめとして、多数のご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に挙行できますことを大変光栄に存じます。高い席からではございますが、心より感謝と御礼申し上げます。

本校石川台中学校は、「思考力に富み、実行力のある、情操の豊かな生徒を育てる」ことを教育目標としています。この三点を身に付けた人間性豊かな生徒を理想とした教育を続けて、70年の年輪を重ね、今日を迎えました。緑多き自然に恵まれた石川台中学校は開校以来、10827人の卒業生を送り出しました。昭和29年に設立認可され、翌年に開校しました。生徒数576名、学級数12、教職員26名でスタートしました。

開校当時、校庭には湿地があり、湧き水があふれる草の生い茂る荒地だったそうです。当時の保護者・地域の方々が、教職員・生徒と一緒に校庭の整地に関わってくださったと記録にあります。地域とともに歩みはじめた学校だったと言えます。

校庭のけやきの大木は、本校のシンボルツリーです。夏にはたくさんの葉を茂らせて木陰を作り、秋には美しい紅葉で心をなごませてくれるけやきの木ですが、はじめからこんなに大きかったわけではありません。開校後しばらくして、けやきの若木たちが少しずつ成長した頃になると、石中生のことを「けやきの子」と呼ぶようになったそうです。学校だよりのタイトルが「けやきの子」というのは、まさにここからきています。戦争が終わってしばらくたった70年前の日本は、経済復興の真っただ中です。当時の石中生「けやきの子」たちはどんな学校生活を送っていたのでしょうか。

「ひたすらにはげむ三歳」「身と心つねにみがきて」「究めゆかん真理ひとすじ」と校歌にあるように、きっと、3年間一生懸命勉強したり運動したりして、心と身体を常に磨いて、真理を究めるよう努力していたのではないのでしょうか。

その精神は、現在の石中生にも受け継がれています。学校の規模はかつてより小さくなり、もちろん校舎も当時と異なりますが、けやきの子たちは、一人一人が頑張ることの大切さを知っているのです。小さな学校ですから、一人何が役もこなさねばなりません。そしてそれが当たり前。時間をやりくりしたり、みんなで協力したりして、あたたかみのあるものを生徒が自分たちで作り出してきました。みなさんは、「けやきの子」として、そんなすてきな伝統を、いつの間にか先輩方から受け継いでいるのです。そのことを誇りに思いましょう。

70周年のスローガンは、生徒会役員が中心となり、「伸びて羽ばたけ希望（バトン）をつなげ～石中の軌跡・けやきと共に～」と決めました。自分たちのやってきたこと、思いや希望を、次の世代につないでいくという意味をもっています。「けやきの子」たちは、周年のスローガンにまで「けやき」を取り入れるくらい、学校生活で「けやき」の存在が大きいのだと、改めて感じました。

毎日あたりまえのように見てきたけやきの木ですが、校舎改築にあたり、やむを得ず伐採しなくてはなりません。そのことをみなさんにはじめて伝えたとき、私は本当に胸が張り裂けそうでした。申し訳ない気持ちで一杯でした。みなさんも真剣な目で私の話を聞いてくれました。とても悲しくて寂しくて残念なことですが、それを受け入れて、次に進まなければなりません。まだ少し先のことにはなりますが、新しい校舎が建ったときには「二代目けやき」が新しいシンボルツリーとなっているはず。新しい未来が待っているはず。

開校70周年を迎えるにあたり、生徒のみなさんは、色々な形で石川台中の歴史に触れてきました。同時に、未来の石中についても考えました。全校で道徳の授業「先人の想いに心を寄せて～石中の70年を振り返り、未来の石中を考えよう～」を行い、石中の良さや伝統を振り返りながら「石中への想い」をまとめました。各クラスで十年後の石中生へのメッセージを考え、記念誌に記しました。十年後の石中は、校舎も、校庭も、プールも、標準服も、今とは全く異なっているということがわかっています。シンボルツリーすら「二代目」に代わっているのです。世の中も、大きく、大きく、変わっていることでしょう。

でも、だからこそ、「けやきの子」であるみなさんは、石中生であったという誇りと自覚を忘れずに、けやきの大木のようにしっかり根を張り、時代の波に流されず、けやきの幹のように大空に手を伸ばして自分で新しい未来を切り拓くことのできる大人へと成長してほしい。深い思慮と強い意思をもち、それを実行する勇気と人へのやさしさをもった大人になってほしい。私はそう願っています。

最後になりますが、開校やわ周年にあたり、ご来賓、地域、関係機関、父母と教師の会、保護者の皆様から寄せられた温かいご援助に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げまして、私の式辞といたします。



令和6年9月21日

大田区立石川台中学校 校長 小菅 みちる

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

【学校だより9月号 保護者感想など】

何人かの保護者の方からコメント等いただきました。ありがとうございました！！

○息子はこの夏、家族と過ごす時間がとても短くなりました。学校の補講や部活、習い事、キャンプに旅行。親が居ない所でどんな様子か心配ではありますが、とても充実した夏休みを過ごしました。後半体調を崩してしまいましたが、“休養”をとることの大切さも学べたと思います。

→【校長より】中学生になると行動範囲も増えて、家庭にいる時間がとても減ったと感じている方は他にもいらっしゃると思います。（かくいう私もそうでした！）保護者は子どもに対して「手をかける」から「目をかける」に移行する時期ですね。

○パラリンピックの木村敬一さんのアメリカでの体験を読み、数年前に何かの投書欄で目にしたある大学生の方の「電車でせっかく席を譲ったのに断われた。以来、お年寄りの方が乗ってきても気がつかないフリをしてしまう」といった経験をふと思い出しました。誰もが色々な状況下でお互いに自然体で声をかけ合えたら、と改めて思いました。

→【校長より】石中生が「自然体で声をかけ合えるような人」として社会に巣立つことができるよう、日常生活で心を育てることを大切にしたいと考えています。

・・・・・・・・・・・・・・・・き り と り・・・・・・・・・・・・・・・・

学校だより 10月号

感想などありましたらお書きください。お名前を伏せて掲載させていただくことができます。

開校 70 周年記念式典ご協力ありがとうございました！！

9月21日（土）午前に「開校 70 周年記念式典」を実施いたしました。式典は 2 部構成になっており、第 1 部は儀式的な内容、第 2 部は生徒主体のお祝いの気持ちを表現する内容と考え式典を行いました。第 1 部の厳粛な雰囲気と第 2 部の生徒のエネルギー溢れるあたかな感じの発表になり、ご来賓やご参加いただいた保護者の皆様からは石中らしいアットホームな感じと石中生の発想の豊かさやエネルギーが多く観られたとお褒めの言葉をいただきました。オープニングの有志合唱「僕らは生きものだから」および A 組の演奏（曲は変わりますが）はけやき祭で披露します。また最後を飾った「僕らの歌」は卒業式で披露する予定です。体育館の 2 階のギャラリーの柵にはポジティブワードを書いた記念の「のぼり旗」を飾り、式典を華やかにしてくれました。リハーサルと午後の祝賀会で披露した「くす玉」も生徒の手作りのもので、リハーサルのときにくす玉が割れた際には、感動の大きな拍手が巻き起こりました。チーム石中の皆で作り上げた式典になったと思います。当日オンラインでご覧いただいた保護者の皆様誠にありがとうございました。また父母教役員や委員の皆様、保護者のお手伝いの皆様のご協力誠にありがとうございました。

オープニング、【第 1 部】の様子



オープニングの有志合唱



校長式辞



※校舎に横断幕設置しました。



生徒代表の言葉



同窓会より記念品贈呈



校歌斉唱

【第 2 部】の様子



生徒会役員の司会進行



A組演奏紹介

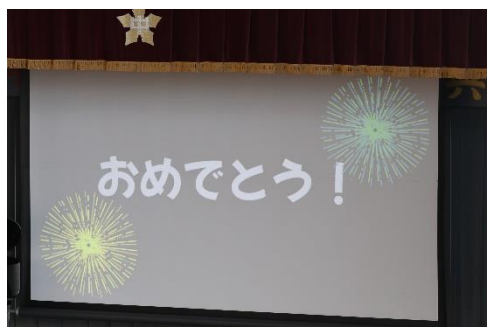


A組演奏上映

<その2 つづき>



デジタル花火紹介



デジタル花火披露



※くす玉披露の様子です。



新標準服披露



「僕らの歌」紹介



「僕らの歌」歌唱



◆新標準服について◆

来年度の入学生から着用する新標準服の披露を行いました。

新しい標準服は、今から2年前、現在高校1年生の生徒たちが中学2年生だったとき、SDGs 持続可能な開発目標のうちの1つ「ジェンダー平等を実現しよう」という観点から、校長先生に申し出たところからはじまりました。開校以来、ずっと変わらなかった標準服のため、改訂するには、時間をかけてしっかり検討する必要があると考え、当時の生徒会役員・先生方・父母と教師の会役員の皆様方と、標準服検討委員会を立ち上げ、何度も吟味したり、全校にアンケートをとったりして検討を重ねてきました。こうして約2年間かけて、新しい時代に合わせた新しい標準服ができあがりました。式典の際は生徒がモデルになってお披露目をさせていただきました。



<開校 70 周年記念式典 次第>

- ・ オープニング合唱 有志合唱 曲名「僕らは生きものだから」

【第 1 部】

- ・ 開会の言葉
- ・ 国歌斉唱
- ・ 校長式辞
- ・ 来賓祝辞
 - 大田区教育委員会教育長
 - 大田区立中学校長会会長
 - 父母と教師の会会長
- ・ 生徒代表の言葉
- ・ 来賓紹介、祝電披露
- ・ 記念品贈呈
- ・ 校歌斉唱
- ・ 閉会の言葉



【第 2 部】

- ・ 開会のことば
- ・ 記念スライド上映
 - A組演奏 曲名「マリーゴールド」
 - 有志 お祝いデジタル映像
- ・ 新標準服披露
- ・ 合唱「僕らの歌」
- ・ 閉会のことば



◎協力をしてくれた生徒の皆さん

オープニング合唱 有志合唱 曲名 「僕らは いきものだから」	紹介 3 年生
有志合唱のメンバー ソプラノ 1 年生 4 人 2 年生 2 人 3 年生 4 人 アルト 1 年生 3 人 2 年生 4 人 3 年生 4 人 男声 1 年生 5 人 3 年生 6 人	

【第1部】

生徒代表の言葉	3年生
記念品贈呈	3年生
校歌斉唱	指揮 3年生 伴奏 3年生

【第2部】

司会	3年生 2年生 2名
開会のことば	2年生
記念スライド上映 A組演奏 「マリーゴールド」	紹介 3年生 演奏 3年生 2名 2年生 2名 1年生 7名

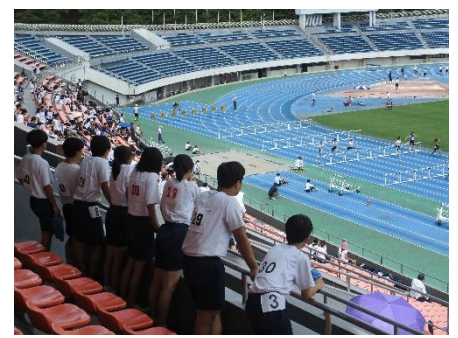
有志 お祝いデジタル映像 (デジタル花火)	紹介 3年生 作成 3年生 5名 2年生 1名
新標準服披露	ナレーション 3名 標準服モデル 3年生 9名 2年生 2名 1年生 2名
合唱「僕らの歌」	紹介 3年生 指揮 3年生 伴奏 3年生
閉会のことば	3年生

◆くす玉作成	3年生 6名 2年生 3名 1年生 2名
--------	------------------------------------

◆のぼり旗作成	3 年生 4 名 2 年生 13 名 1 年生 6 名
---------	---

区陸上競技大会 チーム石中 底力を発揮しました！！

9月11日（水）第77回大田区立中学校陸上競技選手権大会が、駒沢オリンピック公園陸上競技場で開催されました。石川台中学校からは45名の生徒が出場しました。3年生14名、2年生19名、1年生12名が頑張りました。暑い夏休みの練習を乗り越え鍛えた成果を発揮してくれました。チーム石中のチームワークはとても良く、競技の熱さ同様に応援も熱く一体感がありました。3年生にとっては最後の区陸で、それぞれが持てる力を精一杯発揮していました。チーム石中の皆さん大変お疲れ様でした！！



<その3 つづき>

連合運動会 A組気持ちを一つに頑張りました！！

A組担当 日高 義男

9月25日（水）大田区特別支援学級 第66回連合運動会が、大田区スポーツセンターにて開催されました。石中生は全員で力を合わせて競技・演技に臨みました。連合運動会に向けて、ソーラン節の練習のときに自分で踊っている動画を撮影し確認したり、参考動画を見ながら練習を重ねました。本番は今までで一番良い発表になりました。最後のリレーでは、A組の代表の5人が全力で頑張ってくれました。生徒席で応援する仲間も精一杯の応援で皆が一つになって頑張りました。とても感動的な連合運動会になりました。今年の連合運動会は伝統のバトンを引き継ぎつつも、昨年度とは違う新たなA組の良さがたくさん発揮されていたと思います。また、たくさんの保護者の皆さまにも生徒たちの一生懸命に取り組む姿を見ていただくことができ誠に感謝いたします。ご参観ありがとうございました。



※1年移動教室に向けてのお知らせ

1年生は、10月2日（水）～4日（金）2泊3日で野辺山方面にて移動教室を行います。引率の教員の予定であった 樋口 彩 主任教諭 は育休期間の延長のため参加できないことになりました。そのため 大澤 勇気 主任教諭 が同行いたします。いろいろご心配いただき申し訳ございません。ご報告が遅くなりましたこと深くお詫び申し上げます。保護者の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



◎表彰の記録

◆第73回大田区民水泳競技大会（夏季） 9/8

中学女子 100m背泳ぎ	第3位 1分33秒19 3年生
中学男子 100m背泳ぎ	第3位 1分16秒95 1年生
中学女子 100m平泳ぎ	第4位 1分49秒82 3年生
中学女子 100m平泳ぎ	第5位 1分59秒96 2年生
中学女子 50m自由形	第3位 32秒21 3年生
中学女子 50m背泳ぎ	第2位 36秒59 1年生
中学女子 50m平泳ぎ	第3位 41秒09 1年生
中学女子 50mバタフライ	第4位 35秒33 3年生
中学男子 50mバタフライ	第3位 30秒49 1年生
中学女子 200mメドレーリレー	第1位 2分35秒90
中学女子 200mフリーリレー	第1位 2分21秒35

<区陸参加者>

学年	組	名前	種目①	種目②
1	B		4×100R	
1	B		1500m	4×100R
1	B		100m	4×100R
1	B		共通走り高跳び	4×100R
1	B		100m	4×100R
1	B		800m	4×100R
1	C		1・2年走り高跳び	4×100R
1	C		1・2年走り幅跳び	4×100R
1	C		4×100R	
1	C		100m	4×100R
1	C		4×100R	
1	C		1・2年100mH	4×100R



<区陸参加者>つづき

2	B		100m	4×100R
2	B		100m	4×100R
2	B		1・2年走り幅跳び	
2	B		1・2年100mH	4×100R

2	B		200m	
2	B		1・2年走り幅跳び	
2	B		共通走り高跳び	4×100R
2	B		800m	4×100R
2	B		4×100R	
2	B		100m	4×100R
2	B		1・2年砲丸投げ	
2	B		共通走り幅跳び	4×100R
2	C		100m	4×100R
2	C		1500m	
2	C		4×100R	
2	C		1・2年砲丸投げ	
2	C		1・2年走り高跳び	4×100R
2	C		1・2年砲丸投げ	
2	C		1・2年砲丸投げ	4×100R
3	B		100m	4×100R
3	B		100m	4×100R
3	B		共通砲丸投げ	
3	B		3年100mH	
3	C		共通砲丸投げ	4×100R
3	C		共通走り幅跳び	4×100R
3	C		共通走り幅跳び	
3	C		200m	4×100R
3	C		共通砲丸投げ	4×100R
3	C		100m	4×100R
3	C		共通砲丸投げ	4×100R
3	C		1500m	4×100R
3	C		800m	4×100R
3	C		共通走り幅跳び	4×100R

